

News Release

令和5年度上半期業績のお知らせ

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）の令和5年度上半期（令和5年4月1日～令和5年9月30日）の業績をお知らせいたします。

1. 主要業績

(1) **新契約高** ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

① 生命総合共済

生命総合共済の新契約高は、件数で50万1千件（前年同期比68.4%）、保障共済金額では1兆1,588億円（同87.4%）となりました。

また、J A共済連が収納した共済掛金は、3,613億円（同95.6%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	501千件	68.4%
保障共済金額	11,588億円	87.4%
共済掛金	3,613億円	95.6%

② 建物更生共済

建物更生共済の新契約高は、件数で36万7千件（前年同期比85.5%）、保障共済金額では5兆3,919億円（同83.6%）となりました。

なお、J A共済連が収納した共済掛金は、2,181億円（同115.1%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	367千件	85.5%
保障共済金額	53,919億円	83.6%
共済掛金	2,181億円	115.1%

③ 自動車共済・自賠償共済

自動車共済の新契約高は、契約件数で402万5千件（前年同期比99.7%）、JA共済連が収納した共済掛金は1,306億円（同99.9%）となりました。

自賠償共済は、契約台数で159万2千台（同100.6%）、JA共済連が収納した共済掛金は193億円（同87.0%）となりました。

		実績	前年同期比
自動車共済	契約件数	4,025千件	99.7%
	共済掛金	1,306億円	99.9%
自賠償共済	契約台数	1,592千台	100.6%
	共済掛金	193億円	87.0%

(2) 保有契約高 ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

生命総合共済および建物更生共済合計の保有契約高は、保障共済金額で220兆1,028億円（前年度末比98.1%）となり、前年度末に比べ4兆2,214億円の減少となりました。

	令和4年度末	令和5年度上半期末	前年度末比
生命総合共済	852,034億円	818,552億円	96.0%
建物更生共済	1,391,208億円	1,382,475億円	99.3%
生命・建物更生共済合計	2,243,243億円	2,201,028億円	98.1%

(3) 主要収支状況等 ※詳細は別添資料の2ページおよび5ページをご覧ください。

① 受入共済掛金

受入共済掛金は、生命総合共済および建物更生共済の転換契約の減少などにより、前年度上半期に比べ608億円減少の1兆9,865億円となりました。

② 支払共済金

支払共済金は、新型コロナウイルスや自然災害（地震、風水害）にかかる事故共済金が減少した一方で、生命総合共済および建物更生共済の満期共済金が増加したことから、前年度上半期に比べ448億円増加の1兆7,368億円となりました。

③ 正味財産運用益

正味財産運用益(財産運用収益－財産運用費用)は、前年度上半期に比べ1,452億円減少の3,202億円となりました。

④ 経常利益

経常利益は、前年度上半期に比べ321億円増加し、1,604億円となりました。

(4) 資産の状況 ※詳細は別添資料の2ページおよび4ページをご覧ください。

総資産は、前年度末に比べ671億円増加し、57兆7,541億円(前年度末比100.1%)となりました。そのうち運用資産は、前年度末に比べ2,076億円増加し、55兆5,852億円(同100.4%)となりました。

2. 基礎利益 ※詳細は別添資料の3ページをご覧ください。

基礎利益は、新型コロナウイルスや自然災害(地震、風水害)にかかる事故共済金の減少などに伴い危険差損益が増加したことなどから、前年度上半期に比べ1,682億円増加の3,078億円となりました。

3. 支払余力(ソルベンシー・マージン)比率 ※詳細は別添資料の3ページをご覧ください。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率は、再保険担保額の削減に伴い巨大災害リスク相当額が増加したことなどから、前年度末から57.3ポイント減少の1,038.1%となりました。

※ 本資料における金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しているため、増加および減少額については、別添資料の各数表上の数字で算出した数値と一致しない場合があります。

また、前年比等の比率は、小数点第1位未満を四捨五入して表示しています。

以 上